

平成 21 年 8 月 31 日

各位

会社名 アンジェス MG 株式会社
代表者 代表取締役社長 山田 英
(コード番号 4563 東証マザーズ)
問い合わせ先 経営企画部長 鈴木 文彦
電話番号 03-5730-2480

子会社ジェノメディアのプロジェクトが戦略的基盤技術高度化支援事業に採択

ー 真空維持技術を利用した新たなバイオ医薬製造法の研究開発 ー

当社子会社ジェノメディア株式会社(以下、ジェノメディア)が提携先である株式会社 TSD Japan(以下、TSD)、株式会社アメフレック、大阪大学、産業技術総合研究所と共同提案しておりました「真空維持技術を利用したテーラーメイド的バイオ医薬用の保存安定化プロセスの研究開発」プロジェクトが平成 21 年度戦略的基盤技術高度化支援事業(経済産業省)に採択され、8 月 31 日に公表されましたのでお知らせいたします。

当プロジェクトは、ジェノメディアと TSD が共同提案し、本年 4 月 23 日に中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律に基づく特定研究開発等計画として、近畿経済産業局より認定を受けておりました「治療効果の高い新規バイオ医薬の早期実用化に向けたプロセスの研究開発」を実施するものであり、例えばテーラーメイド的バイオ医薬のような少量・多品種の医薬品の製造に応用可能な新たな工業化システム・プロセスの確立するものです。

テーラーメイド医薬は、個々の病気の状態に、個々に対応する事で、これまで治りにくかった病気にも治療効果を高める有効な医薬品になると期待されています。バイオ医薬において、この実用化には無菌凍結乾燥を駆使した保存安定化が最適だといわれていますが、医薬品では半導体や食品の無菌凍結乾燥技術の流用は難しく、これまでの医薬品のように大量で画一的な製造を目的とする製造技術の利用も難しい状況でした。そこで、このプロジェクトでは、実際にジェノメディアと TSD が開発しているがん治療薬(GEN0101/TSD-0014)を用いて技術評価・改良を実施し、バイオ医薬の製造に適した汎用性の高い保存安定化技術を確立することを目指します。

なお、本件による本年度連結業績への影響は軽微であり、業績予想には修正はありません。

以上